

# 会 議 議 事 録（要点記録）

会 議 名	第2回 村上駅周辺まちづくりプラン等策定委員会		
開 催 場 所	村上市教育情報センター2階会議室		
会 議 日 時	平成26年2月21日（水）	時 間	pm02:00 ~ pm04:00
目 的	<b>【概要】</b> ・村上駅周辺まちづくりプラン基本構想の検討について ・その他		
<b>【 発 言 者 等 】</b>	<b>【 内 容 】</b>		
[司会進行]事務局-東海林 榎谷委員長  事務局-東海林	1. 開会 ・あいさつ  ・委員15人中12人出席 会議成立の報告 ※坂上委員（13人目）からは、少し遅れる旨の連絡があった。 ・配付資料の説明		
[議事進行]榎谷委員長  榎谷委員長	2. 議事  ・事務局から資料の説明をしていただきたい。		
[説明]事務局-中村	・資料P1【1. 村上駅周辺地区の現況】 ※10項目の切り口により、現況、アンケートや座談会の意見等、検討におけるキーワードを整理したもの。 ※本日の資料全般にいえることだが、資料の内容をこのまま了承していただきたいというものではなく、これらをたたき台としていろいろなご意見をいただきたい。		
	・資料P2【2. 村上駅周辺地区の可能性】 ※駅周辺の活性化に関するプラス要素やマイナス要素、及び駅周辺で活動する人に着目してその行動や特徴を整理したもの。		
	・資料P3【3. 村上駅周辺地区のまちづくりの課題、まちづくりの視点】 ※現況や市民意向等を参考として、課題を6項目の見出しで整理したもの。 ※課題や上位計画の位置付けから、村上駅周辺まちづくりの視点を考え例示したものであり、いろいろなご意見をいただきたい。		
	≪ 質 疑 ≫		
板垣委員	・時間を縦軸、地面を横軸とすると、横軸は良くまとめてあるが縦軸の時間的な経過として、これまでの経緯やこれから目指すべきことなどについて資料としては足りないと感じる。駅周辺地区は周りが小規模の会社に囲まれていて、そこに労働者が沢山いて、空いた所に商店などのサービス業があって賑わっていた。そこへJRの働きで色々な所から人の出入りもあり賑わっていた。それがいつの間にか消えてしまい、残っているのは日化、前田製管などの跡地が住宅地域になったもの。こういうことで衰退してきたのではないかと自分の経験から考えている。資料をみ		

	<p>ると現状は確かにこういうことだが、何故このようになってきたのか、参考にすべきことが多いのではないかと思う。もう一つは、工業などが盛んだった頃から西口を作らなければという運動があったが未だにできていない。ところが現状をみると東西の分断ということが非常に叫ばれている。何故できなかったのか分かる範囲で教えてもらいたい。都市計画マスタープランでは縦軸も良く整理してあり、これを見れば駅周辺のことも良く分かりそうだったが、勉強する時間がなかったので質問するものである。突然の質問で戸惑うかもしれないが、「重要に考えていない。」という答えでもかまわない。分かる範囲内でも良いし後の回答でも構わない。</p>
事務局-東海林	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一つ目の過去から今までのことについては、今の説明では現状の状況等について説明したもので、これについてもご意見等いただければと思う。</li> <li>・駅西側の話は、都市計画マスタープラン等で必要性については書かれているが、できなかった理由までは把握していない。ただ、これからのまちづくりを進めるうえでは、必要性が感じられる。</li> </ul>
板垣委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感じていたのは市民も市役所も同じ。政治家も市長も不動産屋も言っていた。それでもできなかったのは何故なのか、分かったら教えていただきたい。</li> </ul>
櫛谷委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般的にはこれまでの経緯は重要なものだが、この場はこれからどうするのかを検討する委員会である。これまでの経緯を追求する必要があるとすれば、別の機会とすることが適当と考える。私自身村上市の住民ではないのでこれまでのことを知識として知りたいとは思いますが、これまで改善できなかったのは何故かということを追及するのは、この会の目的から少し外れるのではないかと思うのでご了解いただきたい。</li> </ul>
板垣委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私としては、駅周辺地区の活性化を図るキーポイントは、瀬波温泉からお城山までぶっ通すことだと考えている。温泉から駅西の村上病院を通り、駅を通り、町屋に繋がり、お城山まで行く、という道路がきちんとできることが最終的に鍵になると考えている。これを実現するには、何故今までできなかったのかが分からないと、絵に描いた餅しかできないだろう、というのが私の考えである。</li> </ul>
櫛谷委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局から何かあるか。</li> </ul>
事務局-中村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何故できなかったのかというご質問に明確に答えられる状況ではないので、理解してもらいたい。これまでの経緯があるから現状があるということも重要だし、資料として分析が足りないというのであれば考える必要はあるが、これまでの経過も含めて議論や意見をいただきたい。「今までこうだったからこういうやり方は良くない。」といった意見をいただけるとありがたい。</li> </ul>
板垣委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・了解した。</li> </ul>
櫛谷委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほかに質問や意見はあるか。</li> </ul>

大滝委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝日の住民として、駅前ふるさととの玄関口として捉えているが、その周辺の人口等を加味した開発は少し頷けないところがある。村上駅を中心としたふるさととの入口・出口と思っているので、その辺りを重視して欲しい。そこに若者が住み易くなるようなことを含めて開発や活性化したいという市の提案は分からない訳ではないが、多くの課題があると思うし、それら全部解決していくのは無理なのではないかと考える。</li> </ul>
事務局-中村	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料はあくまでもたたき台であり、これを認めてください、ということではないので、今のようにご意見をいただきたい。</li> </ul>
櫛谷委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>今、資料の1ページから3ページまでの説明があり審議してもらっている。資料では、これまでのアンケートや座談会の意見を集約し、6つの課題にまとめ、これらを解決するために3ページ右下の3項目、多少表現はぼんやりしているが、こういう言葉でまとめることができるのではないか、という提案・たたき台として示されている。大滝委員のご意見は、3ページ目右下のまとめ方に対して、いまの発言のような視点が入る必要があるのではないか、ということによいか。</li> </ul>
大滝委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>そういうこととして、もう一つ。キーワードに「旧ジャスコ跡地」が出てくる。現状は駐車場だが、このような利用方法しかないのか。</li> </ul>
事務局-渡邊	<ul style="list-style-type: none"> <li>当初は村上総合病院の建設用地として検討されていたが、その後、市で土壌調査をした結果、土壌に有害物質があり建設用地としては不適だということで断念した。県の新発田環境センターからの指導では、現状のように土壌に蓋をしていけば良いが、開発して基礎を打って大きな建物を建てるようにするためには土壌の処理が必要になるので難しいのではないかと、ということである。現在も、地下水への影響もあり市で調査を継続しているが、剥がすことによる土壌の散乱や雨水の浸透による地下水汚染も懸念されるので、大規模な開発は難しいという話である。現状のまま利用するか、または公園として土を上から乗せるような利用であれば可能と聞いている。</li> </ul>
櫛谷委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>ほかに質問や意見はあるか。</li> </ul>
石田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>ジャスコ跡地について、新発田環境センターの職員は、高層ではなく基礎部分をあまり深く掘らないのであれば、表面の土壌は替えているので埋戻ししても良いと言っていた。そうすると、道の駅のような施設はできるのでは、という考えもあるのではないかと。</li> </ul>
事務局-渡邊	<ul style="list-style-type: none"> <li>市で行った調査は簡易調査であり、厳密にどこの部分がどの位の深さでどの位の量だということは明確にされていないので、開発するにあたっては具体的な調査が必要になる。新発田環境センターの職員も、表面だけならという話しかもしれないが、具体的にどこだったら良いとか、どの深さまでなら良いということは断言できる状況ではないはず。具体的なことはボーリングによる地層分析などの調査後でないと結論は難しいし、そのためにはまたかなりの経費がかかるという状況である。調査により状況が分かれば埋戻しできる場所などもあると思う。</li> </ul>
村山委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>「旧ジャスコ跡地」について、公園とかのプランがあるが、木を植える</li> </ul>

事務局-東海林	<p>ことはできるのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・田端町での説明会に私も出席したが、表土は概ね50cm程度であれば大丈夫ということである。木についても、植えられないということはない、1mも2mも掘って大きなものを植えるとか、どの位の規模にするのかによって異なってくる。50cm程度で済むとか、もっと深く掘る必要があるとか、調査を実施したうえで土壌処理の必要性などが分かる。</li> </ul>
櫛谷委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほかに質問や意見はあるか。</li> </ul>
綱島委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・このまちづくりプランは、病院の移転を契機に始まったものか。病院が移転して賑わいがなくなるから何とかしようということが一番なのか。</li> </ul>
事務局-中村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村上総合病院の移転計画により、移転すると東側は施設がなくなり、人がいなくなり、賑わいがなくなるので、そういうことを何とかしなければいけないということ。それから、西側についても周辺の整備が必要であるということ。こうしたことが契機になっている。なお、西側のことは都市計画マスタープランにも記載されており、病院の移転計画により初めて西側の話になった訳ではない。移転計画に伴って、現在の駅前である東側の移転後の跡地利用も含めた活性化、それから移転計画先の西側も病院移転により必要なこと、その他関連する計画についてプランが必要ではないか、病院移転の件だけではなく、こういうことから「まちづくりプラン」を策定する運びとなった。</li> </ul>
綱島委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院は昼間の人口、外から来ている人口であり、一方では、どうやって居住者を増やそうかということ、全く違うものを一つにまとめようとしている感じがする。また、駅の東と西を一緒にして考えると非常にごちゃごちゃしてしまうので、きちんと分けて考えないといけないのではないか。</li> </ul>
事務局-中村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重なご意見をいただき、ありがたい。</li> </ul>
櫛谷委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・綱島委員の意見を受けて、まず、人口を増やそうという計画までは今日の段階では具体的な策までは至っていないのではないか。それがどうかはここでの議論の結果にもよるが、まちづくりプランのメインのポイントではなかろうと考えている。</li> </ul> <p>もう一点、ジャスコ跡地と病院移転後の跡地の利用は、面積的にも駅前や周辺のまちづくりにおいても非常に大きな比重を占めるが、この委員会は、跡地利用をどうするか、何を造るかということについて特化したものではないと認識している。当然絡んでくることを想定しながら、地区全体のまちづくりを考えることは当然ある。具体的にこの土地はこういう施設が望ましいとか、これを造ろうとか、というところまで持っていかなければいけない、ということでもなかろうと思っている。どこまで具体的なことを記載するかは現段階では見通せないが、具体的な施設名が明示されることが「まちづくりプラン」において必須条件だとは認識していない。その前の段階として、駅の東西について、それぞれ現在の位置付けやどうあるべきか、また一体化させるにはどうしたらよいかを議論してもらいたい。認識に違いはないか。</p>

事務局-中村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特にない。</li> </ul>
板垣委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長の話でいくと、駅西と駅東をそれぞれ考えて、そして連携が必要なことを考えて、それが出てきたら連携についての案をこの委員会で作っていくという段階を踏むということか。</li> </ul>
櫛谷委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そのように順序だてるという意味ではない。話のポイントを整理するそのようになるかなということ。</li> </ul>
板垣委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の話、事務局はどうとらえるか。</li> </ul>
事務局-中村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先程も申し上げたが、「このたたき台を認めてくださいということではない。」ことをまずもってご理解いただきたい。委員長の発言は、たたき台に対してのご意見をいただく、修正が必要であれば修正を行い、それを基に次の段階に進めていくということをポイントという意味で使われたものと思う。今この資料の内容を決めてくださいという意識ではなく、事務局で用意したたたき台は、これまでのアンケートや座談会をまとめるとこのようになるのではないか、これについて委員の皆様はどのように考えるかといった議論をしてもらい、次のステップに進みながら形としていく、ということをポイントという意味で使われたものと思う。</li> </ul>
板垣委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局の話は分かった。先程の綱島委員と委員長の話を聞くと、事務局の資料を基に意見を出し合って内容を深めていくには、どうしたらいいのかということをご提案しているのではないか。書いたものに何か質問はありませんか、と聞くだけでは進まない。どうしたらいいかをみんなで出し合うべき。しかし、何を出し合えばいいのか分からないので、その切り口に駅西、駅東、病院跡地、旧ジャスコ跡地などキーポイントになることを質問している。こういったことを関連付けるための大事な質問だと思う。委員長に要望する。どのように話を進めたら良い案が出てくるか、是非うまく進めてほしい。</li> </ul>
櫛谷委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・承った。今いきなりどういうプランが望ましいか、という問いかけをしているのではない。今の段階で何をしているかということ、アンケートや座談会の結果はこうであり、課題は6つ位にまとめられるのではないか。現状と市民の認識、求められているところ、そのまとめ方について、付け加えたり、もっと大切なところがあるとか、落ちているところが無いかどうか、ということを確認している段階である。この後に、もっと具体的なまちづくりの話に入っていく、という段取りを考えている。ここまでの内容について、ご質問やご意見をいただいているところだが、他に何かあるか。無いようなら、4ページ目以降を事務局から説明してもらいたい。</li> </ul>
[説明]事務局-中村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料P4【4. 村上駅周辺地区のまちづくりの基本方針及び施策(案)】 ※まちづくりの課題や視点から、6項目の基本方針に分類し、それぞれについて取り組みの視点や方向性などを整理したもの。</li> <li>・資料P5【村上駅周辺地区の将来整備方針図(案)】 ※P4の基本方針(案)と、その取り組みの視点・方向性を図示したも</li> </ul>

	<p>のであり、視覚情報的に見ていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料P6【参考1：基本方針－施策－具体的な取組の関係】 ※具体的な取組(案)については、第3回委員会での提示となる。</li> <li>・資料P6【参考2：JR東日本の用地範囲について】 ※前回の委員会で要望があったもの。</li> <li>・資料P7【当日配布1】【5. 施策(案)の具体的なイメージ】 ※資料P4を受け、基本方針(案)及び施策(案)として、具体的な施策(案)をさらに具体的なイメージとして整理したもの。 ※資料をたたき台として、いろいろなご意見をいただきたい。 ※想定される取組欄は「※検討中」となっているが、これは次回で示しご協議いただく予定。</li> <li>・資料P8【当日配布2】【参考：大規模跡地等の利用推進の考え方】 ※病院移転後の跡地及び旧ジャスコ跡地の利用について、アンケート結果、市の現時点での意向、病院移転後の跡地利用として想定される機能などに係る参考資料。 ※市の現時点での意向については、あくまで意向・考えであり、決定事項ではない。</li> </ul> <p style="text-align: center;">≪ 質 疑 ≫</p>
櫛谷委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この辺から、まちづくりの基本方針や具体的なイメージが出てきている。事務局からも何度か説明にあったが、提案ではなく例示程度として、これらをたたき台にして、強調すべきところ、もっと重要と思われるところ、というご意見を是非いただきたい。それらのご意見をもとに、より具体的なイメージを次回検討してもらおうという段取りになるので、是非、ご意見、ご議論をいただきたい。 ご意見やご質問などはあるか。</li> </ul>
板垣委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本方針の1から6までは、順番に意味があるのか。</li> </ul>
事務局-中村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整理するための番号である。</li> </ul>
板垣委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本方針であれば、絶対に欠かせないものを一番にして、そして二番、三番と順位を付けたい。なぜかという、一つのことを行うことによって、次のこと、周りのことにも影響してくる。ただ並列に並べたのでは、その関係が良く分らない。資料では図面等にして分かり易いように工夫してあるが、基本方針を示すときには是非一番大事なものは一番としてほしい。私としては村上市全体では人口対策が一番だと思うが、駅周辺のまちづくり基本方針では何を一番にしていくかをしっかり記載した方がよい。</li> </ul>
櫛谷委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重用度により順位をつける、というご意見は承った。事務局でも検討が必要ではないか。因みに、板垣委員はどれが大事だと思うか。</li> </ul>
板垣委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私は温泉から西口、東口、町屋を通ってお城山まで道を通すことが一番と考える。</li> </ul>
櫛谷委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本方針でいえば何番になりそうか。</li> </ul>

板垣委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本方針でいえば2番か、そこにはっきり記載したいと考える。</li> </ul>
櫛谷委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>ほかに意見や質問はあるか。</li> </ul>
野澤副委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>最初に現状把握の説明、次にまちづくりの課題について説明、基本方針が6項目、資料のまとめ方としては良いと感じた。 基本方針を謳って具体化していくうえで優先順位も重要だが、それぞれの方針の連携性は崩れないようにと思う。一番将来的に整備となるのは駅周辺地区と他の地区とのアクセス環境で、時間も費用もかかると思うが、村上駅周辺は現在もそうだが村上市の一つの顔である。そうした地区であり、当然村上駅は、例えば武家町、町屋、瀬波温泉、笹川流れ、山北などに向かう際の経路地になるはずなので、そうした連携性は最後まで保つことを想定して、当初からアクセス環境をしっかり押さえていただきたい。</li> </ul>
櫛谷委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>今の意見を資料に即すと、「基本方針1. 駅東口の機能向上」の「視点・方向性. ②都市の玄関口としての機能強化」がある。また、「玄関口」つまり市の顔として、というところは、「基本方針4. にぎわいの場・環境づくり」の①から⑥のどれかと関連していくものではないかと資料を見ながら思っているが、そういう理解で良いか。補足があったらお願いしたい。</li> </ul>
野澤副委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>例えば駅東口、西口の整備に関して、それから連絡性の強化に関しても、他地区とのアクセスを想定したうえでの具体的な提案をお願いしたい。</li> </ul>
櫛谷委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>先程の私の発言に欠けていた、西側のアクセス性、西側の玄関口としての視点、について補足があった。 ほかに意見や質問はあるか。</li> </ul>
綱島委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>村上病院がなくなることについてどうするのかを最優先にするべきと考える。前回の資料に、このプラン策定の背景が書いてあるが、村上病院がなくなると空洞化、衰退してしまうのでそれを防ごう、そのために何をするのかを皆さんに問いかけているので、まず、それを考えるべき。当然、移転先での新病院周辺もどのように機能させるのか、この二つを考えるのがこの委員会では一番ではないかと考えるが、いかがか。</li> </ul>
櫛谷委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>もう一度、事務局にこの委員会の位置づけを説明してもらいたい。</li> </ul>
事務局-中村	<ul style="list-style-type: none"> <li>このまちづくりプランというものは元々昔からあったものではなく、村上総合病院が現在の場所から移転する、いくつか候補地の検討の後、昨年5月に駅西側が候補地となったが、どこに移転するとしても病院が現在地から無くなる訳であり、移転後の跡地利用や活性化につながることを考えなければ、という趣旨が一つの大きな契機である。それから、移転により駅西側も現状と環境が変わるので何とかしなければならないのではないか。駅の東側と西側のことだけではないが病院の移転が大きな契機になったことは間違いない。ただし、資料として色々示しているように、この度のプランとしては、病院移転は重要な問題だがそれに特化したものではない。</li> </ul>

<p>綱島委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もう1点。病院の跡地利用をすればよいのか、それとも病院の跡地を賑わいのために利用するのか。これは全然違う問題になる。跡地利用するだけなら駐車場でも住宅でも良いが、賑わいとなると市の顔をどうするのかを良く考える必要がある。</li> </ul>
<p>渡邊委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料8ページに市民アンケートによる意向があるが、本来、駅前にどのようなものが必要なのかという議論と、住んでいる人達がどういう考えを持っているのかが重要。都市というのはハード整備で完結するのではなく、住んでいる人が施設を管理をしたりそこで営みをしているわけであり、そういう人達の意見は大事であると思う。市の考えは、行政的な問題として考えているようだが、都市計画上、駅という拠点施設のある場所にとって、何がふさわしいのかという視点を持っていただきたい。私としては、アンケートのとおりであればよいと思う。ただ、設問12で多目的広場や緑地という意見も多いが、必ずしもこの場所でなくてもよいものであれば、例えば村上高校のグラウンドをヘリポートや避難場所として使うような、そういう使い方とか、常時必要なものなのかという議論も必要ではないかと思う。</li> </ul>
<p>櫛谷委員長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例えば、資料の4ページに、これまでの経緯を踏まえて6項目の基本方針案が示されているが、先程、順位や掲載順序について、また、視点についてのご意見があったが、特に、この6項目で良いのか、文章表現として追加する側面はないのか、というようなところや、取り組みの視点や方向性、当日配付資料1にある具体的なイメージのあたりを見ながら、ここをこうした方が良いのではないかとか、こういうものを具体的なイメージとした方が良いのではないかと、といった建設的なご意見をいただくと、次回それを踏まえて修正等ができると思うので、感じるころ、思うところがあったら是非ご意見をいただきたい。 一委員として質問したい。3ページ右下と4ページの左下に「まちづくりの視点」が3点にまとめられている。この中で(1)の「都市機能」については基本方針案の各所にちりばめられていると思うが、(2)の「らしさ」というイメージはどのあたりに繋がりをもっているのか。方針4番あたりかという気がするが。</li> </ul>
<p>事務局-中村</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「らしさ」といっても、市全体か、旧村上市の範囲か、その中での村上地区か、もっと狭い村上駅周辺か、というように、人よって捉え方はそれぞれと思うが、この委員会で重要なのは、委員会名称のとおり村上駅周辺のまちづくりをまず考え、それについて範囲を広げて町屋の方との連携が必要であるというようなことになれば範囲が広がり、更にもう少し広く次の拠点との繋がりが必要ということであれば…ということでも少しづつ範囲が広がっていくことも考えられる。ただし、これらをすべて盛り込むという資料にはなっていない。ご質問の「らしさ」という言葉は、全体に少しずつ関係するものではあるが、委員長ご発言のとおり「4. にぎわいの場・環境づくり」や、ほかに「5. 居住のための環境づくり」あたりとの関連性が強いと思われる。</li> </ul>
<p>櫛谷委員長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私は地元の者ではないので、村上らしさが何かということは今一つ判然としないが、一般論で言うと、村上駅に降り立ったときの印象が日本全国どこにでもある町と同じようなだと面白くないと思う。この委員会の</li> </ul>



	<p>検討で可能かどうかは分からないが、村上らしさを前面に打ち出すことができれば良いと思うので、委員各位からも教えていただきたい。 ほかに意見や質問はあるか。</p>
大滝委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国道345号トンネル先と駅西のまちづくりの関係は大事なことと思う。このあたりの関係で明らかにできることがあったら教えていただきたい。</li> <li>・もう1点、西と東の均衡のとれたまちづくりは可能か。例えば、駅西に村上病院が移転すると、多くのものが付いていく、様々な施設が移動する。そうすると周りにもものが沢山あると感じられるので、これらのことも含めて、果たして駅の東と西の均衡のとれたまちづくりは可能と考えるか。わかる範囲で教えていただきたい。</li> </ul>
事務局-中村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まず先に2点目の方から、東西均衡の可能性についてということだが、はっきり申し上げてその答えはないと考えている。ただし、参考にしていただきたいこととして、座談会で「駅西と駅東に同じ機能があっても良いし、また、東にないものを西で、この逆でも良いが一方に無い機能を他方で補えば良いのではないか。」という趣旨のご意見があったと記憶している。これは、同レベルでの均衡が絶対ではないという、一つの考え方と思われるので、こういうことも含めて委員の皆様がどのようにお考えになるか、ということが鍵かと考える。</li> </ul>
事務局-東海林	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トンネル先から周辺へのアクセスということだが、現在市ではこのプランの策定業務のほかに、交通アクセスの計画も委託して検討しており、今後この委員会にもお示ししていくことになるが、道路網、JR、都市計画道路等の関係機関との調整も必要であり、これらのある程度整理した後にお示ししたいと考えている。</li> </ul>
櫛谷委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大滝委員ご質問の2点目、東西の均衡のとれたまちづくりという表現については、なかなか意味の深いものと思う。ここでにわか結論を出せるようなことではないと思うが、一般論としても現実の問題としても「均衡」の意味が「同じような」ということではないだろうと思う。例えばアクセスを考える場合でも西と東では違うし、現状に至るまでの歴史・経緯も違う。「均衡のとれた…」という表現が出てくるかもしれないが、内容的には「同じような」という意味にではないと理解した方がよいと思っている。</li> <li>・ほかに意見や質問はあるか。</li> </ul>
坂上委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村上総合病院が移転しないと、この計画は無いと理解してよいのか。農協関係で、なぜ、移転の話が進まないのかという話をする機会があった。事業費120～130億円、市からの補助が20億円のほか、周りの組合員にも5%の負担があるそうで、こういう話もまったく進んでいないようである。こうした資金の問題が解決されなければ移転はまだ先の話であるようだ。そうだとすれば、こちらの話を進めるべきではないか。</li> </ul>
櫛谷委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ここで議論すべきかどうかは分からないが、関連する説明はあるか。</li> </ul>
事務局-中村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院の移転計画はあるが具体的な話が進んでおらず、心配される気持ち</li> </ul>

	<p>からのご質問と察する。市としても、前回委員会で後藤委員が厚生連としての現状を説明したこと以上の情報は把握していない。病院が老朽化してきていたり、現在の土地では狭くて建て替えもなかなか難しいということ、そこで広い土地を求める必要もあるという現状が計画の基となっている。そうしたことを踏まえれば、移転計画も明確になっていない部分もあるなかで、移転後のことは移転してから考えれば良いという意見も確かにある。しかし、準備期間も1～2年で終わらないものもあるかもしれない、とすれば行政としてはそこまで待つのではなく、今の段階からプランを考える必要がある、というのがこのプラン策定に繋がることとなる。なお、村上病院の移転計画については、後藤委員から補足があればお願いしたい。</p>
後藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>村上総合病院の移転はこの委員会のなかでも大きな問題であると認識している。移転時期については、前回は申し上げたとおり、運営における資金面の理由等により今明確にできる状況にない。自分も何十年いるなかで過去にない危機的な状況と考えている。しかし、村上総合病院の新築を止めたのかということとは否定させてもらう。厚生連としても、現在計画が進められている魚沼地区の病院、その次には村上病院があるということは概ね認識している。ただし、それがいつになるのかというところの数字を出せるか検討しているのが現状である。私も病院関係者としては、どんどん老朽化も進むなかで一刻も早い建設を望んでいるが、そう遠くないうちに、時期を示すことができると思う。厚生連としても、今回、消費税のことや重点的な改善を含めて解決しないと、村上病院のその先の方向性や、病院の計画が立たなくなる。</li> </ul>
榎谷委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>ほかに意見などはあるか。</li> </ul>
綱島委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>村上病院の移転に伴い、大きな影響があるということだが、人の面、金の面でどれくらいの影響があるか考えるか。病院が移転することで、駅前からどれくらい抜けるのか。もし分れば教えてもらいたい。</li> </ul>
斎藤千栄委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>同じようなことを考えていて、病院が移転し更地になり、その後薬局は無くなるだろうが、それ以上どのような感じになるのかシミュレーションしてもらえると、具体的にどのようにすべきか想像できると思う。現状ではどの程度大変なのかがはっきりしない。</li> </ul>
榎谷委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務局より、即答できることがあればお願いしたい。検討が必要であれば、次回でもかまわない。</li> </ul>
事務局-東海林	<ul style="list-style-type: none"> <li>現段階では、ただ今のご質問に答える調査はできていないので、調査を進めて出来る範囲で報告したい。</li> </ul>
榎谷委員長	<ul style="list-style-type: none"> <li>具体的な数字を次回までにできるかどうか分からないが、何かしら答えの形になるものを示してもらいたい。</li> </ul>
綱島委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>もし難しければ、今病院に何人位いるのか、それから薬局が周りに何軒位あるのか、それだけでもお願いしたい。</li> </ul>
渡邊委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>機能をそれぞれ分担して持たせ、統一体として一つになっているのが一</li> </ul>

<p>櫛谷委員長</p>	<p>番望ましいと思う。駅と東と西で別々に存続するのではなく、それぞれが地域の特色を持っていくと考えた方が良いと思う。確かに病院移転に伴って付いていくものもあるし付いていかないものもあるが、残った方は別の機能を持たせて、今は鉄道により分断されているがこれを通路で繋ぐことによって一体化し、それぞれ働きを持たせながらも、全体として一つの組織体として機能していくことが一番望ましいのではないかと。</p> <p>・ほかにご意見などはあるか。</p> <p style="text-align: center;">《 特 に な し 》</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>・以上で、本日本日予定していた議事は終了となるが、そうはいつでも議論にかなり未消化の部分があると思う。本日の資料も更に目を通していただき、意見を持ち寄っていただく機会も必要と考えている。当初事務局からは、当委員会のスケジュールとして年度内にはあと3月に1回の予定を示されていたが、場合によっては3月は1回に限らず更にもう1回、また、これも想定はしていたが、年度を越えて4月以降も継続して進めていくことになると考えている。とりあえず、今年度について3月に1回の予定が2回になるかもしれない、必ずそうするというのではなく、委員各位からご了解いただければ事務局でスケジュール調整することについて、委員各位は問題はないか。</p>
<p>板垣委員</p>	<p>・3月、4月は何かと忙しい。個人的には区長もやっているし、他の委員も同様なのではないか。3月は1回にしてもらいたい。</p>
<p>櫛谷委員長</p>	<p>・了解した。今のご意見を踏まえて、事務局の方で今後のスケジュール等について調整をお願いしたい。 それでは、本日の議事はこれで終了とし、進行を事務局に返す。</p>
<p></p>	<p><b>3. その他</b></p>
<p>事務局-東海林</p>	<p>・事務局では3月に1回の委員会を想定していたが、本日の検討事項をまとめるにも、もう少し時間が必要だということ、全体としては4月以降も継続する必要があるということを受け、事務局としてもそういう形で日程を調整したい。</p>
<p>事務局-中村</p>	<p>・報酬及び費用弁償の支払いの件 ・次回開催の日程について、3月の中旬位に予定したい。市としても3月は議会が開催されるため、スケジュール調整してから日時を連絡させてもらいたい。委員長から3月にもう一回、4月にも引き続いてという話があった。事務局としては議会もあり3月に更にとというのは現状では難しいと考えている。かといって当初の事務局のスケジュールを本委員会に無理にあてはめ、きちんとした議論がなされないプランの策定という訳にはいかないの、委員の発言も考慮させていただきながら、日程調整のうえ連絡させていただく。</p>
<p>野澤副委員長</p>	<p><b>4. 閉会</b></p> <p>・あいさつ</p>

	以上
--	----